

卒業論文 ファーストステップ

～論文の枠組みを考えるコツ～

2014/11/18, 12:50～14:20

教育開発センター 辻 義人

はじめに

本講習では、主に社会科学の分野における研究方法や、まとめ方について解説します。

本講習よりも、指導教員のアドバイスを優先させてください。指導教員は、あなたの研究や文章力を熟知しています。

最低限、提出スケジュールは把握しましょう。
[提出締切、提出場所、注意事項など]

なぜ卒業論文は難しい？

- 教員の指導に基づき、学術的な調査・研究を行う必要があるため

研究

- 多くの先行研究を引用して、ストーリーを構成する必要があるため

- 決められたフォーマットにしたがって、きちんとした文章を書く必要があるため

執筆

教員側の立場でみると・・・

- 私個人の経験ですが、卒論の完成度はほとんど以下の4つに分類されます。
 - (1) エクセレント論文
 - (2) もったいない論文
 - (3) どうしてこうなった論文
 - (4) お疲れさま論文

研究力



もったいない論文

せつかくの面白い
結果が伝わらない

エクセレント論文

研究結果が面白く
文章も読みやすい

文章力

お疲れさま論文

もがき苦しんだ様子、
苦労は認めます

どうしてこうなった
論文

研究として不十分、
文章だけ完璧(?)



これを料理に例えてみると...



素材の良さ

もったいない料理

素材はよかったのに
丸コゲになりました

エクセレント料理

もう一度食べたい
最高の料理

料理の腕

お疲れさま料理

この惨劇を
繰り返さないように...

なぜこうなる料理

見栄えは良くても
「消化不良」の恐れ

よくある質問

「どうすればエクセレント論文を書けますか？」

- ① まずは、きちんと研究してください。
研究成果がなければ執筆できません。
- ② 研究結果を伝えるために、最低限の
ルールにしたがってください。
[研究の意義、結果と考察、結論]

本講習の位置づけ

卒論講習会2014(この講習会)

主に、全体的な視点から解説します。
先行研究の活用や、提出までの流れ、
卒論作成チェック項目の紹介。

これまでの資料(2012、Barrel参照)

主に、文章の書き方を重視。

→「ゼロから学ぶ論文の書き方:卒論で
泣かない・逃げない・困らないために」参照

本日の内容

1. 先行研究のまとめ方
2. 論文作成の流れ
3. 卒論執筆に向けたチェック項目
4. その他の大切なこと

1. 先行研究のまとめ方

[先行研究]

その分野で、どのような目的意識から、
どのような研究が行われてきたか？

→先行研究のない研究は**不可能**。

[よくある質問]

Q. 先行研究は何本必要ですか？

A. 多い方が良いでしょう...とは言えません。
研究目的に合致するものを厳選します。

先行研究の役割

- これまでの研究(目的・方法)を知る
- それぞれの先行研究をまとめる。
- 以下の観点から記述する。
 - ① 何が明らかになった？
 - ② 先行研究で不一致や変なところはなかったか？
 - ③ 結局、何がわかっていないか？

「良くない先行研究」の紹介

鳥山(1984)は、ドラゴンボールを描いた。

井上(1990)は、スラムダンクを描いた。

荒木(1984)は、ジョジョを描いた。

- これは、資料を並べただけ。
内容も関係性もまったくわかりません。
- 内容を比較、整理する必要があります。

[先行研究を比較する]

ドラゴンボール(鳥山, 1984)は、冒険を主題とした少年漫画である。主人公「孫悟空」を中心に世代を超えた人間関係を描いている。また、スラムダンク(井上, 1990)は、高校バスケットをテーマとしたスポーツ漫画である。これらの作品の舞台は大きく異なるが、仲間やライバルとの出会いを通じた成長が描かれている点において共通している。

→何が違って、何が同じ？

[先行研究を整理する(位置づける)]

ドラゴンボール、スラムダンク、ジョジョの主人公の由来に注目すると、それぞれ異星人、不良少年、スタンド使い(超能力者)である。一般的に、不良少年は私たちの日常生活において、際だった存在である。それに対し、少年漫画の世界観においては、不良少年が最も身近なものといえる。このことから、少年漫画の舞台設定の非日常性が伺える。

→まとめると何が言える？

学術論文でも同様に・

佐藤(1999)は、テスト中に音楽を聴くと、
図形問題の成績が向上すると主張している。同
様に、高橋(2004)は、ハイドンによる追試を実
施し、パズル問題の成績向上を示している。

二つの先行研究の
共通性をまとめた

その一方、鈴木(2001)は、歌を聴いた場合に、
文章理解度が低下することを示した。

先行研究と一致しない
別の研究を紹介

これらの結果は、音楽と学習成績に関して、学
問分野で効果が異なる可能性を示唆している。

相違点を指摘・強調

先行研究が大切な理由

- 羅列ではなく、ストーリーを重視
- 何が一致して、何が一致していない？
何がわかって、何が検討されていない？
- それを踏まえて、何に注目する？
これが、**卒論の「目的」**そのものです。

先行研究で避けて欲しいこと

- 面倒なので引用しない
- 比較や整理がされていない
- 引用部分や引用元が明確でない
- 直接関係しない資料を紹介すること
(たくさん資料読みました！ だから
努力点よろしく・・・は認められない)

2. 論文作成の流れ

- ① 自分の興味・関心を決める
- ② 先行研究を調査、まとめる
- ③ 実際に調査・実験・資料収集を開始する
- ④ 研究成果を文章にまとめる

①自分の興味・関心を決める

[私が卒論テーマを決めた理由]

- Excelマニュアルを読んでも理解不能。
近くの詳しい先輩に聞いて理解。
→人間の教える技術ってすごい！

[テーマ決めの重要性]

卒論作成は長丁場。適当に決めると、途中で息切れします。

② 先行研究を調査する

[資料を探して読む方法]

OPAC(図書検索): まずは附属図書館の資料

CiNii(サイニイ): 国内の書籍・論文検索。
実際にPDFで読めるものも。

Google Scholar: 海外の文献も検索可能。
非常に便利ですが、まだ発展途上かも。

② 先行研究のまとめ方

- 羅列はNG。関係性を重視。
- 「同じ」「違う」「別の観点」
→ 重要なのは、接続詞の使い方。
- 読んだものの全てを掲載する必要なし。
論旨に合うものだけを紹介・掲載。

③研究活動を実施する

- 指導教員の指導に基づき、地道に研究を進めていきましょう。
- この点に関しては、指導教員とじっくり相談して取り組んでください。
- ゼミの時間だけではなく、自分から時間を設定して指導していただくこと。

④研究成果を文章にまとめる

[これだけはやめて欲しいこと]

いきなり本文を書き始めること

[では、どうすれば...?]

まずは、見出しから書きはじめます。
章と節の設定。

第1章 第1節

第1章 第2節...

第1章 序論(はじめに)

1.1 研究の背景

1.2 研究の目的

1.3 本論文の構成

第2章 本研究の目的

2.1 先行研究

2.2 先行研究間の不一致

2.3 問題意識

2.4 本研究の課題

第3章 方法

3.1 調査材料 …

[要点]論文作成の流れ

- ① 最後までつきあえるテーマ設定
- ② 先行研究を読んで、まとめる
- ③ 研究活動に取りかかる(ゼミ指導)
- ④ 研究成果を文章にまとめる(見出しから)

3. 穴埋め式チェックリスト

[流れはわかりましたが...]

ちゃんとまとめられる気がしません。

[卒業論文に必要なもの]

文章以前に、研究を完成させること。

料理ができていなければ、
盛りつけようがないのと同じです。

一つずつ確認してみましよう

引用元 ブログ「読書猿Classic」
「論文に何を書くべきか→これだけは
埋めろ→論文作成穴埋めシート」より

【あなたの論文のタイトルは何ですか？】

【信用できるデータかどうか？】

①どのようにデータを集めましたか？
(実験？ 調査？ 文献収集？)

②どのようにデータを加工しましたか？
(どのような統計手法？ 表・グラフ？)

【根拠のある研究ですか？】

- ①この論文で検証したいことは何ですか？
- ②どんなデータが得られましたか？
- ③このデータから何が言えますか？
- ④この研究で何が明らかになりましたか？
- ⑤どのような「分からない点」が残りましたか？

【学術的な背景は十分ですか？】

- ①どんな先行研究がありますか？
- ②先行研究から何が分かっていますか？
- ③先行研究で検討されていない点は？
- ④この研究は、未検討部分にどのように貢献するものですか？
- ⑤何を明らかにする研究の一部ですか？

【社会的有用性はあるか？】

あなたの研究は、社会のどのような場面で有効に活用することができますか？
(どのような人が喜ぶ研究ですか？)



→チェック項目に答えられない理由

あなたは「論文が書けない」のではなく、
そもそも「研究が出来ていない」ことに。

4. その他の大切なこと

- ・ファイル保存

「20141201本文」のように、日付をつけて毎日新規保存すること。逆戻り可能。

- ・バージョン管理

「卒論本文ver1」「ver2」は避けること。
後で最新ファイルが迷子になります。

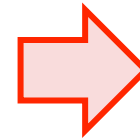
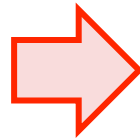
ファイル保存の考え方

世代管理

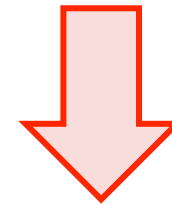
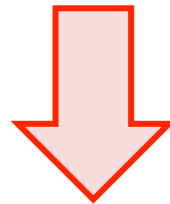
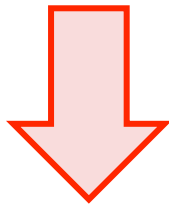
2014/12/01

2014/12/02

2014/12/03



複製



- ・危険なファイル名

「卒論・最終版」「卒論・改訂版」などの
ファイル名も危険。「最終版6」など。
「卒論本文・提出済」ならOK。

- ・データ管理方法

最も危険	→	USBメモリのみ
非常に危険	→	PCのみ
少々不安	→	PCとUSBメモリ
少し安心	→	PC、USB、クラウド

(最低でも3カ所に保存すること！)

- ・作業中のファイル保存
ある程度作業したら「Ctrl+S」で保存。
個人的には、一息ついたら(10分ほど)

- ・リスク管理
このPCが壊れたらどうするか、
このUSBメモリが紛失したらどうするか、
最悪の事態を考えておくこと。
(最悪を越えた最悪も発生します)

・提出直前によくあること

PC: 起動しなくなります

プリンタ: 故障します

インク: 切れそうです

印刷用紙: 無くなります

ホチキス: 針が切れます

電車: 遅延します

→「最悪」を見越した準備が必要。

引用元

「高尾隆: 卒論提出前に大事なこと」より

私が受けたアドバイス

「論よりRUN」

思い悩んで時間を無駄にするくらいなら、とにかく手を動かして何かを進めること。

「卒業したけりゃバックアップ」

前述の通り、最悪の事態は起きるものです。避けられるものは避けましょう。

「最初で最後、一生モノの機会」
自分で思い通りに文章を書いて、本にして
まとめる機会は、ほとんど一生に一回だけ。

「実は海外では…」
実は、卒論が卒業要件となっているのは、
海外では非常に珍しい。日本特有の教育。

卒論は国際的にも最高水準の探求活動です。
あなたは、これを「不幸」だと思いませんか？
それとも、「チャンス」だと思いませんか？

結論「論文作成は難しい」

今の経験は、将来の自信につながります。
最後まで、やりきってください！